

～行事は子供の心を成長させるパート3 「二中音楽会・合唱コンクール」の思い出～

1組「この地球のどこかで」



○S君とT君が率先して練習メニューを考えてくれた。

○Hさんは途中から指揮者になったのに、リズムをひとつも間違えないですごかった。

○Sさんは、指揮からソプラノへ移動したけど声が出ていてすごかった。皆との協力や音程を合わせることで、改善点などの意見を出し合って、協調していくことを学んだ。

○Oさんの声がとてもきれいで音程も正しいので、自分も勇気を出して歌えた。ピアノのMさんと指揮のHさんが二人で協力して歌いやすくしてくれた。

2組「COSMOS」

○他学年や他学級の合唱で、少し鳥肌が立つ演奏があって、先生が前に言っていた「本当にうまい合唱は鳥肌が立つ」と言っていたのが体感できて良かった。

○3年生は声が大きくてソロを歌う人もいて、さすが3年生だなと思った。

○練習で頑張った。本番でも頑張った。音程を外さないように頑張った。大輝君が大きな声で音の低いところを自分が出せない分をカバーしてくれた。協力しなければいけないと感じた。

○吹奏楽の演奏がとても良かった。「カルメン」の曲では3人の音がはっきり聞こえた。前に聴いたときよりもとても良かった。



3組「HEIWAの鐘」



○1年生では「地球星歌」が良かった。さびの前で一度とめてから一気に歌い出すところで1年生とは思えないくらいすごかった。

○人一倍声を出して歌うことを意識して歌った。行広君が特に声を出していたので、自分の行動にも良い影響を与えてくれた。自分は良い行動で周りを変えられるようにしたい。

○K君が声量があり音程もとれていて、他の人達に「もっと出そうぜ」と盛り上げてくれて良かった。

○改めて協力することの大切さを学んだ。3組に「絆」が生まれてとても良かった。

パート1は5月の「運動会」。パート2は9月の「宿泊学習」。パート4は「輝光祭」・・・次回の学年便りで紹介します。